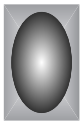


INFORMATION



公益信託 成茂神経科学研究助成基金

平成 20 年度 応募者募集のお知らせ

当基金は、下記募集要項により本年度応募者を募集致します。

記

[募集要項]

1. 助成対象

- (1) 神経科学の研究に対する研究費の補助、奨励金の交付。
助成金額：1 件あたり 30～50 万円程度
- (2) 神経科学に関する海外の学会に参加・発表するための渡航費の補助
(対象：平成 20 年 7 月～平成 21 年 6 月までに開催される海外での学会)
助成金額：1 件あたり 10～20 万円程度
- (3) 神経科学に関する講演会・研究集会等の開催、外国学者の招聘又は論文発表、図書の刊行等に対する費用の補助。

助成金額：1 件あたり 20～30 万円程度

2. 応募資格

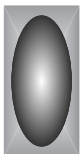
- (1) 国内の研究機関に所属する研究者とする。
- (2) 若手研究者（40 才以下）を優先する。
- (3) 学部生・大学院生は対象外とする。
- (4) 申込は一人 1 対象項目とする。

3. 応募期限 平成 20 年 5 月 23 日（必着）

4. 応募要項請求先

応募要領及び申込書は、返信用封筒（長形 3 号、90 円切手貼付）を同封の上、下記宛請求、もしくは下記アドレスに E メールで請求して下さい。

＜公益信託 成茂神経科学研究助成基金事務局＞
〒100-8212 東京都千代田区丸の内 1-4-5
三菱 UFJ 信託銀行リテール受託業務部
公益信託グループ 檜崎（ならざき）
E-mail：norihisa_narazaki@tr.mufg.jp



うま味研究会主催

日本化学会・日本農芸化学会共催

「うま味発見 100 周年記念公開シンポジウム」

日時：2008 年 4 月 24 日（木）9：30～17：40
場所：東京大学 本郷キャンパス大講堂（安田講堂）
東京都文京区本郷 7-3-1（事務局）
TEL：(03) 3812-2111（代表）
地図：http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_01_j.html
事前参加登録：必要（下記参照）



いけだ きくぞう
池田 菊苗
(1864-1936)

1908 年（明治 41 年）東京帝国大学教授の池田菊苗博士が、湯豆腐のだし用昆布のうま味の正体がグルタミン酸であることをつきとめました。博士はうま味調味料グルタミン酸ナトリウムの製造特許を獲得し、この発見と発明で「日本十大発明家」の一人に数えられています。

(*写真・文面=味の素株式会社ホームページ
(<http://www.ajinomoto.co.jp/>) より)

この池田博士による、グルタミン酸を調味料として特許を出願した日(1908年4月24日)の100年目にあたる日に特別記念シンポジウムを開催いたします。

プログラム内容の詳細につきましては、うま味研究会ホームページ <http://www.srut.org> にて随時更新いたします。

■参加費■

1,000円、当日受付にて申し受けます。

■申し込み要領■

うま味研究会ホームページ <http://www.srut.org> からお申し込みください。ファックス又は葉書でお申し込みの場合は、氏名、所属、住所、電話番号、ファックス番号を明記の上、下記宛にお送りください。定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

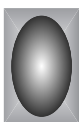
■連絡先■

うま味研究会 事務局

〒104-8315 東京都中央区京橋 1-15-1

TEL: 03-5250-8184/FAX: 03-5250-8403

E-mail: umami@srut.org



福岡大学ハイテクリサーチセンターポストドク募集

福岡大学ハイテクリサーチセンターでは以下の内容でポストドクを募集しています。

研究内容: イオンチャネルの異常に基づくてんかんの分子病態学的研究

対象: 発現系や遺伝子改変動物(トランスジェニックラット, ノックインマウス)を用いたイオンチャネルの電気生理学・分子生物学に興味がある方。給与等、委細面談。

連絡先: 廣瀬 伸一(福岡大学医学小児科),
井上隆司(同生理学)

〒814-0180

福岡市城南区七隈7丁目45-1

福岡大学医学部小児科 or 生理学

電話 092-801-1011 (3393) or (3225)

Fax 092-863-1970

Fax (直) 092-862-6955



大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

機構連携事業「バイオ分子センサーの学際的・融合的共同利用研究」に伴う特任助教公募

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、機構連携事業「バイオ分子センサーの学際的・融合的共同利用研究」の実施に伴い、下記部門において特任助教を公募します。当事業はバイオサイエンスやナノテクノロジーなどの分野を越えた学際的研究事業として機構内外の研究者と共同研究を展開し、バイオ分子センサーに関する基礎的研究を行い、その学際的・国際的な共同研究体制を形成・確立することを目的としてい

ます。

広く全国から意欲あふれた人材を求めます。

1. 職名並びに所属部門(人員):

特任助教

所属: 生理学研究所 細胞器官研究系機能協同研究部門(岡田泰伸 教授)
1名

2. 職務内容(①または②):

①メカノセンサー TRPM7 カチオンチャネルと

細胞容積センサーアニオンチャネルの動作メカニズムと、それらの間の相互作用を解明する。そのために、電気生理学的手法、分子生物学的手法を駆使して内外研究者との共同研究を推進する。また、生理科学実験技術トレーニングコースにおいてパッチクランプ法実験技術講習を担当する。

②細胞容積センサーアニオンチャネルとそのレギュレータの分子同定を目指した研究を行う。そのためにプロテオミクス的手法、分子生物学的手法、電気生理学的手法を駆使して内外研究者との共同研究を推進する。また、本共同利用研究事業におけるレクチャーコースを企画運営する。

3. 応募資格：博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者

4. 雇用期間：1年毎更新で最長3年（平成23年3月30日）まで。

5. 提出書類：

(1) 履歴書

(2) 論文リスト(全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ(始めと終わりのページ)、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿中論文や準備中論文は含めない)。

(3) これまでの研究概要と志望研究（職務内容の①か②を特定すること）の概要

(4) 主要論文 3編以内の別刷 2部（コピー可）

(5) 推薦書（1通以上）、照会先（1件以上）

*原則として、提出書類の返却は致しません。

6. 公募締切：平成20年3月10日（月）正午必着

7. 赴任時期：平成20年4月1日以降

8. 送付先及び問い合わせ先

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

（「生理学研究所特任助教公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。）

(2) 問い合わせ先：

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

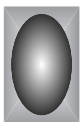
生理学研究所 所長 岡田泰伸

電話：0564-55-7731

ホームページ：

<http://www.nips.ac.jp/kyujin/>

および <http://www.nips.ac.jp/rvd/>



大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所 大学院生募集および説明会のご案内

自然科学研究機構生理学研究所 (<http://www.nips.ac.jp/>)では、人体の機能を解明することを目指し、分子からシステムに至る広範なレベルを有機的に統合した先端的研究を進めています。

大学院（総合研究大学院大学生命科学研究科生理学専攻）として、博士号の取得が可能な博士後期課程（修士卒相当での入学）と5年一貫制博士課程（学部卒相当での入学）があり、意欲ある若い研究者の参加を求めています。

興味のある方は、下記問い合わせ先あるいは生理学研究所ウェブサイトから各研究部門にご連絡

ください。

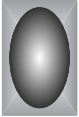
また、平成20年10月および平成21年4月大学院入学のための説明会を以下のように開催いたしますので、気軽にご参加ください。

日時：2008年4月5日（土）13:00~18:00

場所：生理学研究所5階講義室（愛知県岡崎市明大寺町西郷中38）

内容：各研究部門の研究内容紹介と見学。詳細は <http://www.nips.ac.jp/daigakuin/> をご覧ください。

問い合わせ先：生理学研究所発達生理学研究室



岩手医科大学助教/助手の募集

岩手医科大学医学部生理学第一講座では助教/助手を募集いたしております。

【募集人数】

1名

【募集期間】

締め切り：平成20年3月末日(但し、決定次第締め切る予定)

【応募資格】

- ①大学院博士課程修了者で、博士の学位を取得ないしは取得が決定している事が望ましい。
- ②採用時の年齢が30歳未満であること。
- ③ラット脳スライス標本並びに培養細胞標本、*Aplysia* 神経節細胞等を用いたシナプス伝達の調節機構並びに受容体以降のシグナル伝達調節機構の研究に興味を持てる方。
- ④実験研究に意欲的で、行動力・体力・協調性のある方。
- ⑤本学教育スタッフの一員として私立大学における学生教育に熱意をもって当たれる方。
- ⑥責任感とバランス感覚を持ち、規律を守り、人格円満・品行方正であること。
- ⑦分子生物学や電気生理学の研究経験がある事が望ましいが、経験がない場合には入局後身につける意欲を持っていること。

【待遇】

- ①給料は本学職員給与規程及び同細則における助教/助手に従い決定・支給する。

【選考方法】

- ①書類選考の上、必要に応じて②面接・プレゼンテーションをお願いする。

【提出書類】

1. 履歴書(本学所定様式 写真添付)
2. 学位取得を証明する書類
3. 大学院博士課程等における研究指導者または所属長を含む2名の推薦書並びに照会先(本学所定様式)
4. 研究業績目録(本学所定様式)
5. これまでの専門領域と研究概要、現在持っている手技、技能並びに着任後の抱負を記した文書

【問い合わせ・書類送付先】

〒020-8505 盛岡市内丸19-1 岩手医科大学
医学部生理学第一講座
授業担当領域(神経生理学：神経・筋・感覚器系)
佐々木 和彦
電話：019-651-5111(内線3341または3344)
E-mail : ksasaki@iwate-med.ac.jp